

人のうごき

平成24年3月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

- 熊谷 梨央^{りお}ちゃん (裕治・寿代) 幸町
 原田 朔空^{さく}くん (尚樹・亜沙美) 南町
 高橋 幹奈^{かんな}ちゃん (司・篤子) 寿町

ごけっこん

- 能登 貴嗣^{きよ}さん 脇坂 早織^{はや}さん 緑町

おくやみ

- | | | |
|--------------------------|-----|------|
| 本間 蓉子 ^{よう} さん | 67歳 | 南3の1 |
| 澤岡 武雄 ^{たけお} さん | 93歳 | 南7の5 |
| 杉野 徹 ^{ととむ} さん | 69歳 | 北町 |
| 本岡 貞 ^{まこと} さん | 79歳 | 幸町 |
| 飯澤 サタ ^{さた} さん | 75歳 | 栄町 |
| 布施 キヨ ^{きよ} さん | 86歳 | 栄町 |
| 石原 正 ^{ただし} さん | 83歳 | 栄町 |
| 齋藤 美津恵 ^{みづゑ} さん | 95歳 | 天売 |



特別養護老人ホーム「しあわせ荘」生活相談員

佐々木 一樹^{かずき}さん (33才・幸町)

東日本大震災から一年
 支援の想いを
 これからもつなげたい

「テレビ報道や新聞を見て、震災直後から、自分に何ができるかを考えていました。一人でもいいから寄り添い、助けになりたいという想いが強くて、個人でボランティアに行くことを決めました」そう語る佐々木さんは、昨年7月中旬に1週間、宮城県石巻市の福祉避難所で支援活動にあたりました。

「高齢者や障がい者の方々の避難所で、自分には介護のお手伝いができると思って行っただけですが、実際には、体操をしたりお話し相手になったりでした。現地スタッフに、避難所は「一時的な場所、何でもしてもらえぬ場ではない。自分のことは何でも自分でしてもらおう関わり方をしてほしい、被災者の自立のお手伝いをしてほしいと言われ、共感しました」つらい内容の話もありますが、先日の追悼復興イベントでは、体験をありのままに自分の言葉で伝えたくて、その時毎日つけていた日記を体験発表に使用しました。一年たった今も被災地を応援したい想いは変わらない。イベントに参加した人もみんな想いは同じ」と言います。

4月から羽幌町ホームページが11年ぶりにリニューアルしました。迅速により見やすくわかりやすく町の情報をお届けするために、デザインやページ構成を刷新しました。広報はほろに掲載している「まちの出来事もリアルタイムに掲載しています。携帯電話へも簡単に登録できるので、ぜひご覧になってください。役場1階ロビーと公民館に閲覧用のパソコンもありますのでご利用ください。」リニューアルといえは、役場職員の名札も4月から変更。新キャラクター「オロ坊」のイラスト入りになりました。甘えびの写真入もあります。名札で町をPRするのが目的ですが、親しみやすさが好評です。広報はほろと町ホームページも、親しみやすさを心がけていきますので、今後より詳しくお願います。(M)

編集後記

人口と世帯数(3月末)

人口	7,936人	(-75)
男	3,757人	(-38)
女	4,179人	(-37)
世帯数	3,830世帯	(-28)
	()は前月比	

